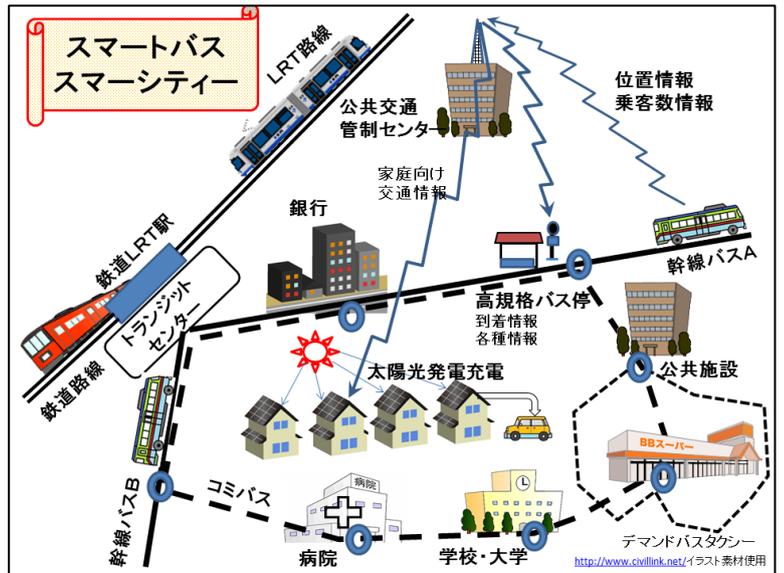




バス路線が廃止されると 高校生が消え、人口消滅の危機

■ピンクに塗った蒸気機関車を登場させるなど、今や地方鉄道立て直しのモデルとされる鳥取県の若桜鉄道の山田社長の言葉から、人がほとんど乗っていない鉄道路線やバス路線の存続の意味を教えられた。色々な奇抜なアイデアで、話題となるイベントを連発して、数千人を動員しても、高校生一人の通学定期があることには勝てないというのだ。考えてみれば通学生一人でも年間では行き帰りの550回ほどは利用することになり、年間では20万円ほどの売り上げにはなってしまう。イベントを継続して人を集めても、飽きられれば終わり、持続可能ではない。観光客誘致で地域を持続させることは容易ではない。



■朝晩の通勤通学時に岡山駅にいと、高校生や大学生の数に圧倒される。岡山市には高校も多いし大学も多く、当然ながら彼らは自家用車で移動できない交通弱者である。彼らの多くは郊外の住宅から自転車で駅やバス停に出て、JR線やバスで岡山駅に集まり、またバスや路面電車に乗り換えて学校に向かう。多くの県立高校では自転車通学も多いものの、私立高校へはかなり遠くから電車バスで通っている生徒も多いように見える。

■岡山市議会の議論の資料に、岡山市の中山間・周辺地域の人口減少についての分析があった。岡山市全体では平成11年からの15年間で5.6%の人口増加なのに、中山間・周辺24小学校区では10.8%の減少となっている。特に東区の場合に注目すると、どうもバス路線の衰退と人口減少がセットになっていると感じた。瀬戸芸関係で犬島に通っていると、息子は西大寺に住んでいるという人も多く、きっかけは子供の高校受験だと聞いたことがある。犬島最寄りの朝日学区は26.4%減少、隣の大宮学区は22.8%減少。

■よく見ると西大寺から瀬戸駅へバス路線の無くなった角山学区は19%、雄神学区は14.7%の減少。バスが無くなって高校受験を迎えるのを機に、田舎の自宅を置いて新居を高校生が通える地区に移している事例がかなりあるのではないかと感じた。この高校生が去った学区には、二度と若者は戻ってこないのではないかと感じた。全国的にこうした種類の研究や統計はあるようでないが、考えてみれば当然のことだ。バスもない所に高校生もお年寄りも住めない。この課題をまずは電車バスの乗り継ぎから考えるワークショップを開催したい。

NPO 法人公共の交通ラクダ(RACDA)

事務局 〒700-0823 岡山市北区丸の内 1-1-15 禁酒会館 3F TEL&FAX 086-232-5502

E-mail: info@racda-okayama.org

URL: http://www.racda-okayama.org

RACDA

検索



RACDA は 2003 年「10 年以内に達成したいな Action5」を発表しました。

1. もよりの停留所まで 300m、歩いて 5 分以内に行け、
2. 岡山市内のどこからどこでも 1 時間で移動でき、
3. ピーク時以外は、すべての乗客がちゃんと座れ、
4. どの便も早朝から深夜まで、最低でも 30 分間隔で運行し、
5. 岡山市内のどこからどこへでも 500 円以内で移動できるようにしたい。

この目標はスイスのチューリッヒが 10 年かけて実現した 1-4 をベースにしたものです。本格的少子高齢化時代に突入した日本でも、くらしの足を守るためには、このスローガンの実現が必要です

去年は路面電車の岡山駅前広場への乗り入れが一定の前進をしました。ただ乗り入れが岡山市全体、周辺市町村や中山間部にどういう意味を持つのが十分理解されているとは言えません。一方で昨年春には福井で路面電車の駅前乗り入れが実現すると同時に、えちぜん鉄道との相互乗り入れで MOMO 型が 6 編成も走るようになりました。駅前乗り入れは交通結節点改造の一環で、輸送力のある JR 駅の能力を最大限に引き出すためのものです。JR が 8 方面にも走る岡山の場合は、岡山駅は当然の事、周辺駅でも結節点改造に取り組むべきだし、バス同士の乗り継ぎ拠点の整備も欠かせません。岡山全体の交通を便利にしなければ、LRT に取り組む意味もありません。

そこで Action5 の具体的指標として+1 の目標設定をしたいと思います。

6. すべての電車・バス、乗り継ぎ拠点を便利にしたい

路面電車延伸や駅前乗入、吉備線 LRT 化、バスマップの製作、瀬戸芸アクセスマップ配布などもすべて乗り継ぎ拠点を便利にするための提案でした。

既に岡山市東区の西大寺から犬島・牛窓方面への観光客を 10 万人にしようという取り組みのために、電車・バスの乗り継ぎ時刻表を製作しています。ゼミでは、岡山市内 96 学区全部と周辺市町村への地区別乗り継ぎ時刻表製作を目指して、岡山駅からの 8 方面別に分かれてグループ討論を行いたいと思います。各学区の実情をよくご存じの市議会議員の皆さん、学区の皆さん、各世代の方々、交通事業者の皆さんにもお声がけしていきたいと考えています。ゼミには誰でも参加できますので、お誘い合わせの上ご参加ください。

日時 平成 29 年 3 月 18 日(土) 14 時 30 分～16 時 30 分

場所 岡山シンフォニーホール スタジオ 1 〒700-0081 岡山市北区表町 1-5-1 086-234-2001

岡山駅からの路面電車・東山線、3 つ目の城下電停から徒歩約 1 分、禁酒会館西正面

一般参加者 500 円、方面別に分かれて討論、申込書に参加希望方面を書いてください

自己紹介、地域の実情説明、バスマップを見て、乗り継ぎ改善策、全体討論

17:30 懇親会 酒場タイム☆トリップ(駅前町 1-10-26 西川沿い) 事前申込 会費 4000 円

岡山駅からの方面別討論のグループ分け

- ① 津山線方面、法界院駅、金川駅、福渡駅、赤磐市
- ② 山陽線上り方面、東岡山駅、瀬戸駅、和気駅
- ③ 赤穂線方面、東山電停、西大寺駅・バス T、岡山市東区、瀬戸内市、備前市
- ④ 新岡山港方面、岡山市中区
- ⑤ 岡南福島方面、清輝橋電停、当新田、藤田岡山市南区
- ⑥ 宇野線方面、妹尾駅、早島駅、茶屋町駅、玉野市
- ⑦ 山陽線下り方面、庭瀬駅、中庄駅、倉敷市
- ⑧ 吉備線方面、一宮駅、ももの里・空港、備中高松駅、総社市

ラクダゼミ 3/18 参加票 FAX 086-232-5502

ラクダゼミ 参加 不参加 希望方面 NO 懇親会 参加 不参加

氏名		
住所		メール
電話		所属